

アジア最大規模の映像コンペティション 『DigiCon6 ASIA Awards』を海外で放送決定

東京放送ホールディングスが主催するアジア最大規模の映像コンペティション「第17回 DigiCon6 ASIA Awards」の受賞作品を、スカパーJSAT 株式会社の子会社であるWAKUWAKU JAPAN の特別協賛の協力のもと、インドネシア、ミャンマー、シンガポールの計3カ国のWAKUWAKU JAPANで放送する事で合意しました。「第17回 DigiCon6 ASIA Awards」は、11月14日(土)に丸ビルホールで開催されます。

「DigiCon6 ASIA Awards」は、デジタル時代の映像クリエイターの発掘、育成を目的として、TBSが2000年に日本で開始した映像コンペティションで、2006年以降は作品の募集規模を拡大し、現在ではアジアから10の国や地域が参加しています。それぞれの国や地域で予選大会「DigiCon6 ASIA Regional Awards」を開き、そこで選ばれた映像クリエイターたちが11月14日の最終審査会で一堂に東京に集結し、「第17回 DigiCon6 ASIA Awards」で、今年のアジアの頂点に輝く作品が決定されます。

TBSは、WAKUWAKU JAPANの協力のもと、長年培ってきた「DigiCon6 ASIA」での取り組みを通じ、「アジア各地域で育ったクリエイターのオリジナリティ溢れる作品で世界の人々の心を繋ぐ」という思いを持って、アジアでの放送を通じて更なる若手映像クリエイターの発掘、育成に努めてまいります。

■大会概要

- ・大会名称: 第17回 DigiCon6 ASIA Awards
- ・主催: 株式会社東京放送ホールディングス
- ・特別協賛: WAKUWAKU JAPAN 株式会社
- ・開催国・地域: 日本、中国・台湾、香港、インド、インドネシア、韓国、マレーシア、シンガポール、タイ

■放送予定

- ・放送日時(予定): 2016年2月
- ・放送国: インドネシア、ミャンマー、シンガポール



昨年の様子

以上